

生活福祉資金貸付のご案内

本会では、福岡県社会福祉協議会の委託を受けて、低所得者・高齢者・障がい者等に対して資金の貸付を行っております。(貸付には審査があります。)

また、高校・大学進学時の教育支援資金の貸付も併せて行っております。詳しくは、下記までお問い合わせください。



(問)大川市社会福祉協議会 TEL:86-6556

おおかわ愛のリバスについて

本事業は、市内在住の高齢者や障がいをお持ちの方の生活の「足」として、市内の病院や商業施設にバスを運行しています。



令和5年度の時刻表は3月1日号の市報に折込予定となっておりますのでご確認ください。

～運転手からのお願い～

☆車内での感染予防として

- ・マスクの着用をお願いします
- ・車内での会話は可能な限りお控えください
- ・換気のため、冬場でも窓を開けて運行することがございますので予めご了承ください。



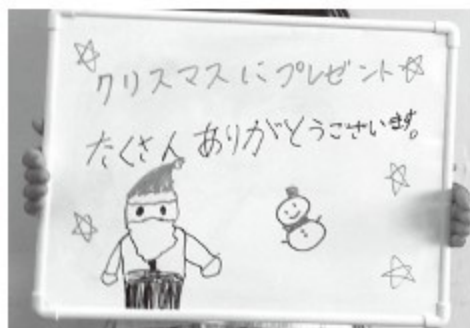
フードエイド事業はじめました～!



令和4年8月より、「フードエイド事業」とし、さまざまな理由で生活に困っている方に無償で食料を配布する中、いつでも気軽に相談でき、生活上の困りごとがある方を適切な支援へつなげる体制を整えました。配布する食料は、フードバンクくるめ様はじめ、ご賛同いただいた市内企業様ならびに市民の皆様から無償でご提供いただいております。現在は、高校生までのお子さんを持つひとり親世帯の方を中心に配布を行い、令和4年12月末現在計6回開催、のべ58世帯へ配布することができました。また「コロナ特例貸付」を利用された世帯を対象とし、必要とされる方へお米2Kgをお渡しいたしました。

今後も自立に向け、継続的な支援を行ってまいります。

一方、日本では、本来は食べられるのに捨てられてしまう食品が年間522万t(令和2年度推計値農林水産省調べ)となっており、食べ物を捨ててしまうのは“もったいない”だけではなく“環境悪化”にもつながります。未来を見据え“もったいないをありがとう”につなげる取り組みに市民の皆さまも是非ご協力をお願いします。



～まだ食べられる もったいない食品を大募集～

「沢山いただいたけど食べきれない……」「大事に育てたお野菜が豊作すぎて……」などありませんか?まだ食べられるもったいない食品を募集しております。詳しくは社協(86-6556)までご連絡ください。(主に賞味期限1カ月以上の食品、破損などが無いもの、常温で保存可能なものを募集しています。)